



## 取扱説明書

## お客様用

- ◇ご使用前に「1. 安全のために必ず守ること」をお読みにになり、正しく安全にお使いください。  
 ◇この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に大切に保管してください。

### ーもくじー

1. 安全の為に必ず守ること
2. ハウスエコ24の製品概要

3. 換気送風機  
簡易メンテナンスBOX

24HEC12N3FD
24HFB-PSA

(製品について/製品仕様/お手入れ方法)

4. コントロールスイッチ

24HCJ-D
---------

(製品について/操作方法/お手入れ方法)

5. 給・排気グリル

24GYC05S
24GYC10S

(製品について/操作方法/お手入れ方法)

6. 点検およびアフターサービス

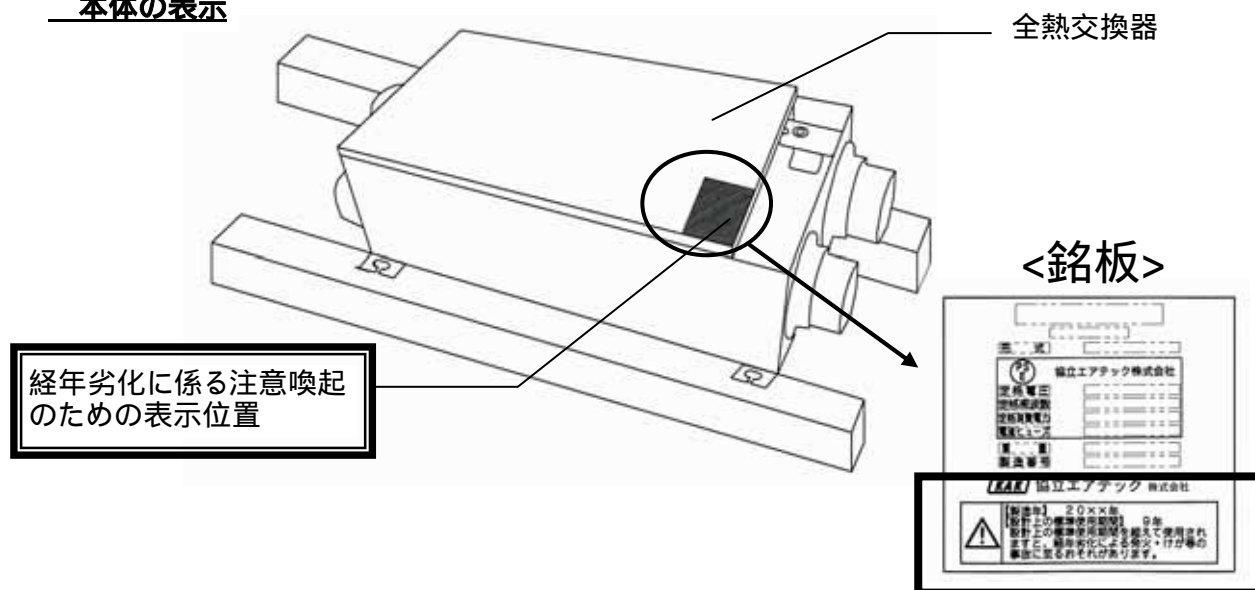


**協立エアテック株式会社**

本取扱説明書の内容は、機器の改良などにより予告無しに変更する場合があります。

# 経年劣化に係る注意喚起のための表示について (長期使用製品安全表示制度に基づく)

## 本体の表示



## 表示内容

経年劣化に係る注意喚起のための下の内容の表示を本体銘板にしています。

	<p>【製造年】 (西暦4桁で表示してあります。)</p> <p>【設計上の標準使用期間】 9年</p> <p>設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。</p>
--	--

### 【設計上の標準使用期間】とは

運転時間や温湿度など、以下の標準使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用できる標準的な期間です。  
設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

### 標準使用条件((社)日本電機工業会自主基準による)

環境条件	電圧	単相100 V	
	周波数	50 Hz / 60 Hz	
	温度	20	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	製品の据付説明書による
負荷条件		定格負荷(換気量)	取扱説明書の製品仕様による
想定時間	1年の使用時間	常時換気(24時間連続換気) 8,760時間 / 年	
注記 温度20、湿度65%は、JIS C 9603の試験状態を参考。			

設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。



### 上記に関する問い合わせ






協立エアテック(株)コールセンター TEL:092-947-6158 受付 月曜～金曜日 9:00～17:00  
(祝日、祭日除く)



# 1. 安全のために必ず守ること

●ご使用前にこの事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

●この項に示した注意事項は安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

 <b>警告</b>	死亡または重傷など重大な事故の発生が想定される内容です。	 <b>注意</b>	けがや物的損害の発生が想定される内容です。
---	------------------------------	---	-----------------------

 <b>警告</b>	
 分解禁止	●『ハウスエコ24』は絶対に分解、改造しないでください。 感電や火災の発生、異常動作によるけがの原因となります。
 水かけ禁止	●『ハウスエコ24』は絶対に水で濡らさないでください。 火災や感電の原因となります。
 禁止	●ガス漏れの恐れがある場合は使用しないでください。 爆発や引火の原因となります。
 指示に従い 必ず行う	●指定電源（AC100V）にて使用してください。 指定電源以外で使用すると火災や感電の原因となります。  ●お手入れの際は、始めに必ず分電盤のブレーカーを切ってください。 指や衣服などの巻き込みによるけが、感電の原因となります。  ●『ハウスエコ24』は一般住宅の居室を対象としたシステムで、通常の生活に合わせた換気量の設定になっています。極端に居住者が多い場合や、多量の臭気などの発生があった場合は、窓を開けるなど他の換気方法を併用してください。

 <b>注意</b>	
 指示に従い 必ず行う	●運転中に機器から異常音や異臭を感じたら、使用を中止し、分電盤のブレーカーを切ってお買い上げの販売店、工事店または弊社までご連絡下さい。 火災や感電の原因となります。  ●取付工事並びに電気工事はお買い上げの販売店、又は専門業者に依頼して下さい。 取付が不完全な場合は火災、感電の原因になります。

## 2. ハウスエコ24の製品概要

### ●シックハウス症候群を防ぎます

今問題のシックハウス症候群とは“目がチカチカする、のどが痛い、めまいや吐き気、頭痛がする”など、さまざまな症状があり、新築やリフォームした住宅に入居された人によくみられます。

その原因の一部は、建材や家具、日用品から発散される化学物質と考えられ、特に住居内に居る時間の長い主婦やお年寄り、子供が危険な状態にさらされてしまうのです。

そこで「居室の中の化学物質を機械換気で外に出すように」と、建築基準法が改正されました。

本製品は、改正された建築基準法を遵守した製品です。

### ●室内温度を快適に保ちます

外の空気を直接室内に取り入れると、夏は冷房した室内に暑い空気が流れ、冬は暖房した室内に冷たい空気が流れることになり、居住者に不快感を与えます。

そこで、全熱交換器を設けた本製品は、外の空気を室内の温度に近づけることにより、不快感をなくします。また、冷暖房時の負荷を低く抑えることになり、省エネに貢献します。

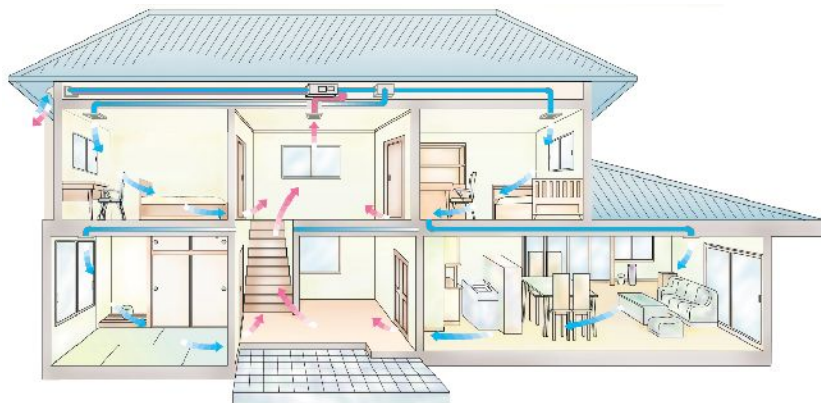
### ●乾燥・高湿度を防ぎます

全熱交換器を設けた本製品は、温度と同様に湿度も調整し、室内を適度な湿度に保ちます。

夏季は除湿、冬季は加湿し、結露の軽減やカビ・ダニの発生を抑制します。

### ●外気をクリーンに取り入れます

近年、外気の汚れが段々ひどくなっています。そこで本製品は、外の空気をそのまま取り入れるのではなく、『中性能フィルター』で花粉、粉塵、大気汚染等の汚れを軽減した空気を室内へ取り入れます。



全熱交換器により各部屋に給気を行ない  
廊下で集中排気する省エネ換気システム



指示に従い  
必ず行う

### 換気システムは、原則として 24時間連続運転をしてください。

(24時間連続運転を行わない場合、結露等の問題が生じる恐れがあります。)

※換気システムについて、ご質問・ご不明な点がございましたら、  
092-947-6158 (コールセンター) 迄お問い合わせ下さい。

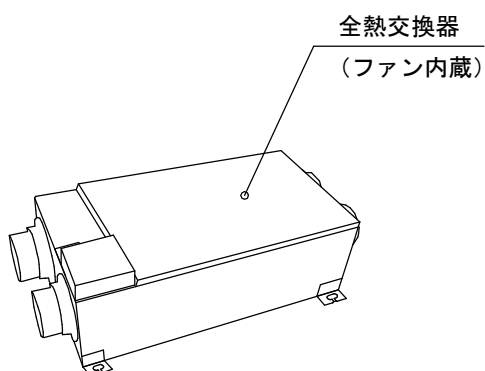
### 3. 換気送風機：24HEC12N3FD



分解禁止

●全熱交換器の改造・分解は絶対にしないでください。  
火災や感電の原因となります。

#### 製品(仕様)について



型 式	24HEC12N3FD		
定格電源 (V)	AC 100		
運転周波数 (Hz)	50/60		
ノッチ	大風量	標準	弱
風量 (m <sup>3</sup> /h)	135	120	95
機外静圧 (Pa)	184	154	105
消費電力 (W)	59	44	23
騒音 (dB・A)	30	28	22
温度交換効率 (%)	67	68	71
本体質量 (kg)	約13		

# 発泡フィルターボックス (24HFB-PSA)

## ⚠ 注意



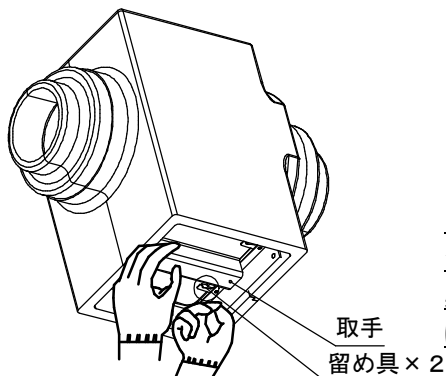
指示に従い  
必ず行う

- お手入れの際は、必ず手袋や軍手などを着用し、手を保護してください。  
手を保護しないと、けがをする原因となります。
- フィルターは定期的に清掃・交換を行ってください。  
多量のゴミやホコリが付着したままだと、性能低下の原因となります。
- お手入れの際は、足元に注意し、安定した台を使用してください。  
滑りやすいスリッパを履いていたり、不安定な台に 乗っての作業は、転倒や落下によるけがや破損の原因となります。

## お手入れ方法

### 【エアフィルターの清掃方法】

- ① ボックス本体の蓋開ける

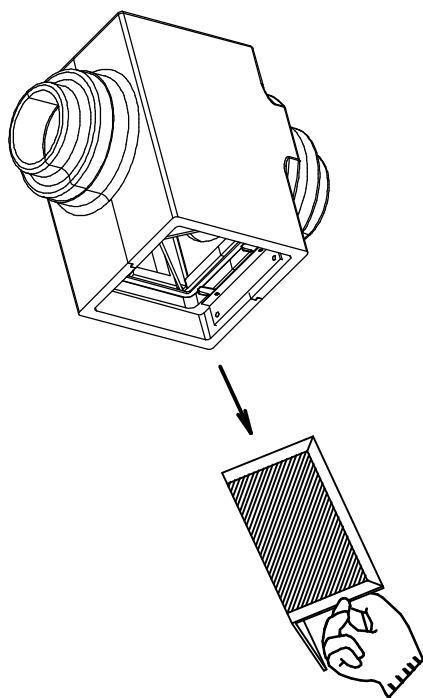


- ① 内部のボックス本体の蓋を奥に押し込みながら、留め具を2箇所外します。  
※反対側は引掛け構造になってます。

注) 蓋は留め具を外すと本体から外れます。  
蓋を落下させない様に、  
必ず両手で作業して下さい。

また、留め具を回す際は、無理に回さないで下さい。  
留め具による、蓋の削れ、損傷の原因となります。  
必ず、蓋の留め具部分を奥に押さえ付けて、  
ゆっくりと留め具を回して下さい。

- ② エアフィルターを外す



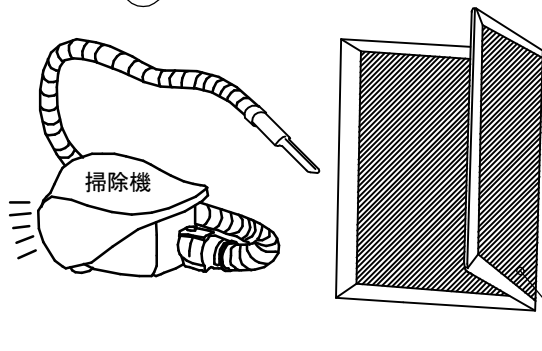
- ② エアフィルターをボックス内部より取り外して下さい。

真っ直ぐに手前に引き出して下さい。

注) エアフィルターを取り外す際、  
真下に立たない様にして下さい。  
フィルターに付いたゴミ・ほこりが  
落ちて来る事が有ります。

## お手入れ方法

### ③ エアフィルターの清掃



- ③ 掃除機でエアフィルターのホコリを吸い取って清掃して下さい。

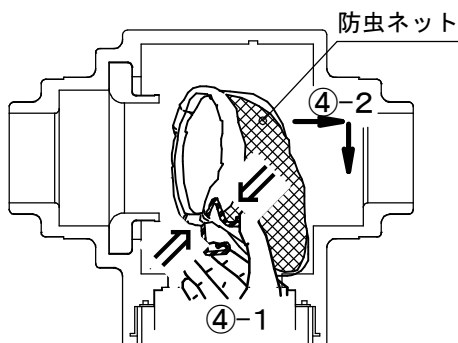
※フィルターの汚れがひどい場合は、中性洗剤を入れた水またはぬるま湯でかるく押し洗いし、よくすすいで自然乾燥（陰干）して下さい。

注）熱湯の使用や、もみ洗い、こすり洗いはしないで下さい。

エアフィルター

## 【防虫ネットの清掃方法】

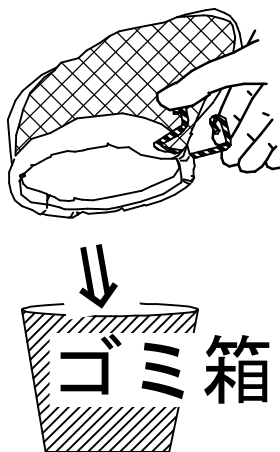
### ④ 防虫ネットを外す



- ④ 防虫ネットをボックス内部より外して下さい。  
最初に、リングのツマミ部を内側に向かって絞り、その後、後ろに引いて外して下さい。

注）・防虫ネットを外す際は、必ず、エアフィルターを先に取り外してから行って下さい。  
エアフィルターを付けたままで外すと、変形し壊れる原因となります。

### ⑤ 防虫ネットの清掃 1



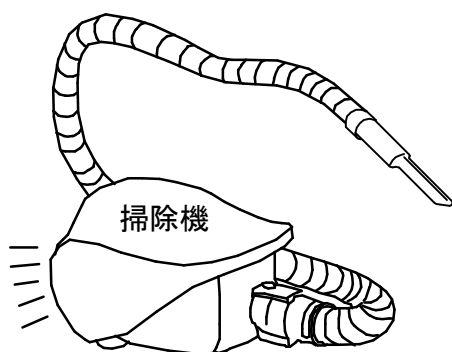
- ⑤ 防虫ネットにたまったゴミ・虫をゴミ箱に捨てて下さい。

注）・中身のゴミ・虫だけを捨てて頂き、防虫ネット自体は捨てないで下さい。

- ・夏場などの虫が多い時期には、捕獲した虫が生きている場合があります。
- ・防虫ネットは、外気を取り入れる経路にある為、殺虫剤のご使用は控えて下さい。

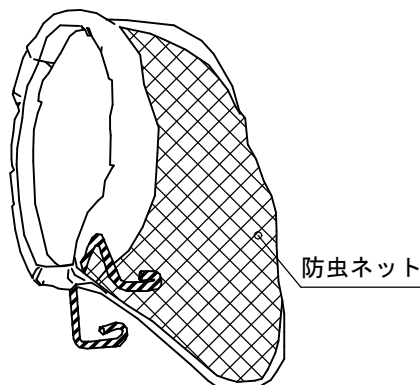
## お手入れ方法

### ⑥ 防虫ネットの清掃 2



### ⑥ 掃除機で防虫ネットの ゴミ・虫を吸い取って清掃してください。

※防虫ネットの汚れがひどい場合は、  
中性洗剤を入れた水またはぬるま湯で  
押し洗いし、よくすすいで自然乾燥  
(陰干) して下さい。

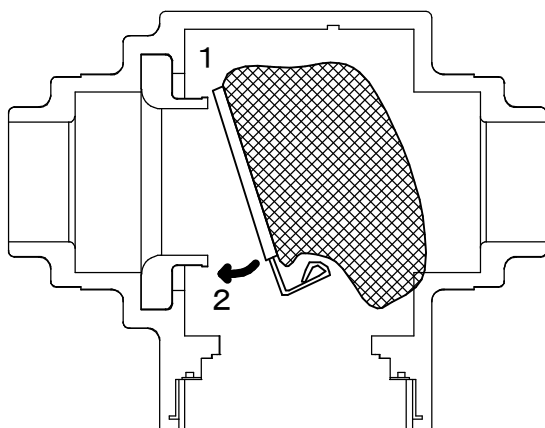


## 【防虫ネット・エアフィルターの取り付け】

### ⑦ 必ず、「防虫ネット」 ⇒ 「エアフィルター」 の順に、 外した手順をさかのぼり、お取付け下さい。

なお、防虫ネット・エアフィルター共に、  
完全に乾いている事を確認してから取り付けて下さい。

注) 防虫ネットの取付けで、  
リングのツマミ部を絞って短管に取り付けますが、  
その際、取付け部分の奥側を最初に引っ掛けて取付けると、簡単に装着できます。



## 【蓋の取り付け】

### ⑧ 蓋を本体の引掛け部に取り付け、蓋をしっかりと閉めた状態で、 留め具を蓋表面の各凸部に当たるまで回して固定して下さい。(2箇所)

(重要) 留め具を回す際に、無理に回さないで下さい。  
留め具による、蓋の削れ、損傷の原因となります。  
必ず、蓋の留め具部分を奥に押さえ付けて、  
ゆっくりと留め具を回して下さい。



## お手入れ方法

## アフターサービス

交換フィルターの御注文は、お客様のご担当弊社営業所もしくはお近くの営業所までお電話下さい。

□東 北：022-284-2516

□東 京：03-3656-2171

□名古屋：0567-56-5338

□大 阪：06-7176-1566

□広 島：082-503-8650

□九 州：092-947-6158

交換フィルターを御注文の際は、【製品型式】、【フィルター仕様】をご確認の上、お電話願います。

(登録情報と照合する場合、お名前等を伺う事もありますのでご了承願います。)

【製品型式】：24HFB-PSA

【フィルター仕様】：防虫ネット・・・×1

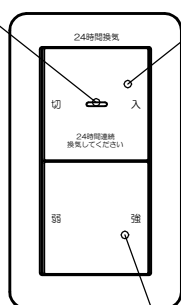
：エアフィルター・・・×1

## 4. コントロールスイッチ：24HCJ-D

### 製品について

運転表示灯  
運転・停止状態を  
灯色で示します。

運転スイッチ  
換気ユニットを  
運転、停止します。



風量切替スイッチ  
風量を強・弱運転に  
切替ります。

### 警告



分解禁止

●スイッチの改造・分解は絶対にしないでください。  
火災や感電の原因となります。



水かけ禁止

●スイッチは絶対に水で濡らさないでください。  
火災や感電の原因となります。



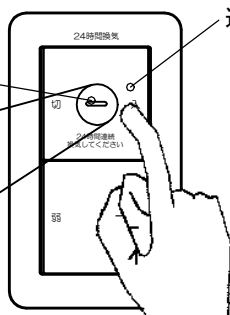
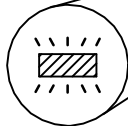
指示に従い  
必ず行う

●お手入れの際は、始めに必ず分電盤のブレーカーを  
切ってください。  
感電の原因となります。

### 操作方法

#### 【運転】

運転表示灯  
運転・停止状態を  
灯色で示します。



運転スイッチ

運転中：赤  
停止中：消

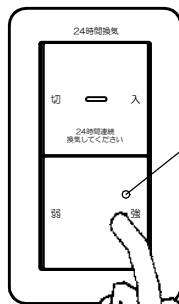
●分電盤のブレーカーを入れます。

●運転させる：運転スイッチの『入』を押します。  
(運転表示灯：赤)

●停止させる：運転スイッチの『切』を押します。  
(運転表示灯：消)

※この製品は24時間換気用です。  
お手入れ等以外は常に運転させてください。

#### 【風量調整】



風量切替スイッチ

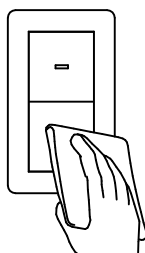
●通常は『強』運転にてご使用ください。

●風量を下げたい場合（冬期など）  
風量切替スイッチの『弱』押すと弱運転に切り  
替わります。

※但し、全体の換気量は減少します。

### お手入れの方法

#### 【スイッチの清掃方法】

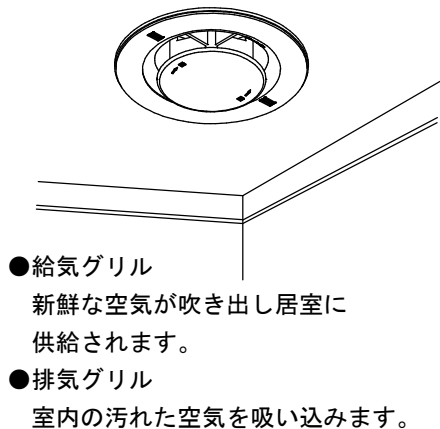


●中性洗剤を入れた水またはぬるま湯に浸した布を固くしぼり、  
汚れを拭き取ってください。

注) 有機溶剤、アルコール、磨き粉等を使用すると、スイッチを  
傷めます。  
また、火災や感電の原因となりますので水洗いは絶対に  
しないでください。

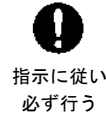
## 5. 給気・排気グリル（丸型）：24GYC□S

### 製品について



- 給気グリル  
新鮮な空気が吹き出し居室に供給されます。
- 排気グリル  
室内の汚れた空気を吸い込みます。

### ⚠ 注意

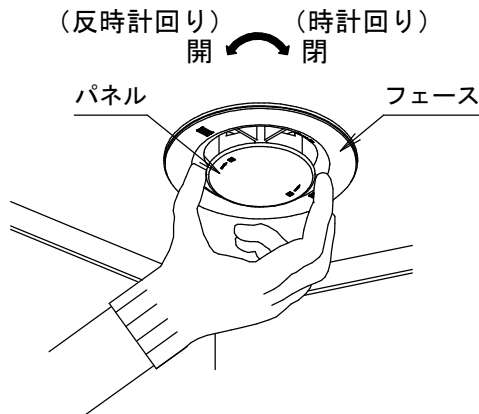


指示に従い  
必ず行う

- お手入れの際は、必ず手袋や軍手などを着用し、手を保護してください。  
金属部分などでけがをする原因となります。
- フィルターは定期的に清掃・交換を行ってください。  
多量のゴミやホコリが付着したままだと、性能低下の原因となります。
- お手入れの際は、足元に注意し、安定した台を使用してください。  
滑りやすいスリッパを履いていたり、不安定な台に乗っての作業は、転倒や落下によるけがや破損の原因となります。

### 操作方法

#### 【風量調整、風向調整】



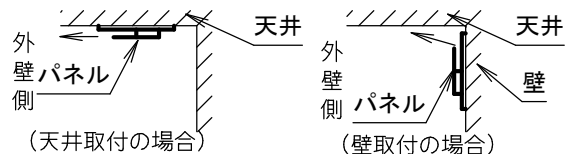
- 通常はパネルを全開にした状態でご使用ください。（出荷時状態：全開）

#### 《風量調整が必要な場合》

- パネルを閉方向（時計回り方向）に操作してください。  
但し、全体の換気量は減少します。

#### 《風向調整が必要な場合》

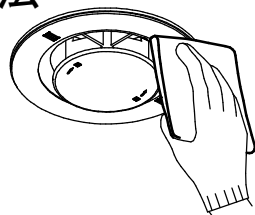
- パネルを回し、風向の調整をしてください。  
換気をうまく行う為には、必ず排気口（ドア部）と対角の外壁側に風向を変更してください。



注）パネルを回し過ぎますと落下します。

### お手入れ方法

#### 【グリルの清掃方法】

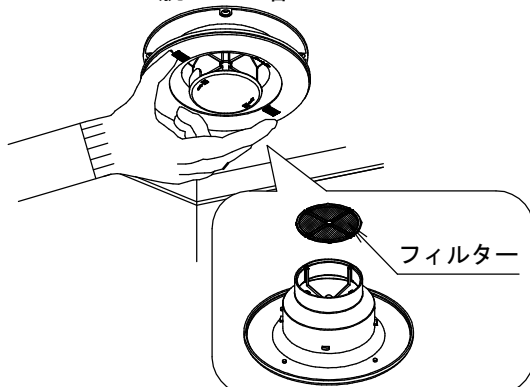


- 中性洗剤を入れた水またはぬるま湯に浸した布を固くしぼり、汚れを拭き取ってください。

注）有機溶剤、アルコール、磨き粉等を使用すると、グリルを傷めます。

#### 《オプション：フィルター付きの場合》

（反時計回り） （時計回り）  
脱 着



- フィルターは3ヶ月に1回程度清掃してください。
- フェースを脱方向（反時計回り方向）に回してフェースを取り外してください。
- フィルターは軽く手でたたいて汚れを落としてください。
- 汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤を溶かして洗い流し、よく自然乾燥させてください。  
注）熱湯の使用やこすり洗いはしないでください。  
注）フィルターは完全に乾かして御使用ください。濡れたまま使用すると目詰まりの原因となります。
- フィルターが完全に乾いたら、外した時と逆の手順で取付けてください。
- フィルターが破損した際は、新しいフィルターと交換してください。
- 新しいフィルターのご注文は弊社までご連絡ください。

## 6. 点検およびアフターサービス

《故障と思われたら》

- ご使用中やメンテナンス終了後に「故障かな？」と感じた場合、次の点をお調べください。
- 下記の対処法を行っても直らないとき、または下記以外の異常が見られる場合は、運転を中止し、分電盤のブレーカーを切ってお買い上げの販売店、工事店または下記の弊社連絡先までご連絡ください。

症 状	原 因	対 処 法
●風が出ない ●風の出が悪い	●給気グリル又は排気グリルの 風量調整板が閉じていませんか？  ●本体に電源が入っていますか？  ●フィルターは清掃されていますか？	●給気グリル又は排気グリルを開方向に操作し、風が出ること又は風が吸い込まれていることを確認してください。  ●コントロールスイッチにて電源が入っていることを確認してください。  ●フィルターが目詰まりしていないか確認してください。
●運転しない	●本体に電源が入っていますか？  ●ブレーカーが落ちていませんか？	●コントロールスイッチにて電源が入っていることを確認してください。  ●ブレーカーが落ちていないか確認してください。

《万が一、グリルより虫の侵入があった場合には》

- 虫の発生が通常よりも多い場所（水辺、山、畑 等）では、虫がグリルより部屋内に進入する事があります。オプション品として、本体内部に虫の侵入を防止するグリル用のネットをご用意しておりますので、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

オプション品価格表

	製品名	個数	価格
丸型グリル用（φ50）	24GYC05S用ネット 7枚1セット	1セット	1800円
丸型グリル用（φ100）	24GYC10S用ネット	1枚	300円

※送料は別途頂きます。

《アフターサービス》

- アフターサービスはお買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。その際、下記内容をお知らせください。

①品名：24時間換気システム	
機器	型式
換気送風機	24HEC12N3FD
簡易メンテナンスBOX	24HFB-PSA
コントロールスイッチ	24HCJ-D
給・排気グリル	24GYC05S
②故障・異常の内容（詳しく）	
③お客様のお名前・ご住所・連絡先	

- フィルターのご注文は、092-947-6158（コールセンター）へお電話ください。

# 保証書

品名	ハウスエコ 2 4	型式	2 4 H E C 1 2 N 3 F D
----	-----------	----	-----------------------

この度は当社製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。  
この保証書は、お客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本保証書の記載内容で、製品本体及び付属部品の無料修理を行うことを約束するものです。

## 〔無料修理規定〕

- 1) 取扱説明書、施工要領書、製品やパッケージに示された表示事項などに従った正常な使用状態で、下記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店、弊社又は工事店が無料修理致します。
- 2) 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合には、お買い上げの販売店、又は弊社にご依頼の上、本保証書をご提示下さい。尚、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
- 3) ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談下さい。
- 4) この保証は、日本国内においてのみ有効です。
- 5) 本保証書は大切に保管してください。保証書紛失の場合、再発行は出来ませんので、ご了承下さい。
- 6) 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
  - ①お客様による使用上の誤り、分解あるいは改造、不当な修理による故障及び損傷。
  - ②お買い上げ後の輸送、取付け場所の移動、落下など、お取扱いが不適当なために生じた故障及び損傷。
  - ③火災、塩害、ガス害、地震、落雷、煤煙、風水害、異常気象、その他の天災地変。あるいは、ねずみ、鳥、くも、昆虫類の侵入、異常電圧等の外部要因に起因する故障及び損傷。
  - ④取扱説明書、施工要領書、製品やパッケージに示された表示事項などに指示する方法以外の工事設計、又は取付け工事などが原因で生じた不具合、故障及び損傷。
  - ⑤機器に表示してある電源、電圧以外でご使用された場合。
  - ⑥住宅以外の業務用の場所でご使用になられた場合。
  - ⑦本保証書のご提示がない場合。
  - ⑧本保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店の記入捺印がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合など、記入事項に誤りがある場合。
  - ⑨消耗部品の取替え、及び保守などの費用。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は弊社にお問い合わせ下さい。

保証期間	お買い上げ 年 月 日から 1 年間		
お客様	お名前		電話番号
	ご住所 〒		
販売店	店名		電話番号
	住所 〒		

## 協立エアテック株式会社

本社 〒811-2414 福岡県粕屋郡篠栗町大字和田1034番地の4

TEL 092-947-6101 FAX 092-947-6107

コールセンター 092-947-6158 受付 月曜～金曜 9:00～17:00

(祝日・祭日除く)